



■著書■

垣淵正男. 頭皮額皮弁 (scalping forehead flap). 波利井清紀 監. 田原真也 編.  
形成外科 ADVANCE SERIES II-6 各種局所皮弁による顔面の再建: 最近の進歩. 改訂第2版.  
東京: 克誠堂, 2009: II-22

■学術論文■

[総説]

垣淵正男. 連載 私の手術と合併症回避のコツ [第29回] 先天性眼瞼下垂に対する大腿筋膜による吊り上げ術.  
形成外科 2009; 52 (5): 551 - 557

垣淵正男. 特集 / 耳鼻咽喉科の外傷に強くなる

3. 顔面 「頬骨・頬骨弓骨折」. JOHNS 2009; 25 (9) 1283-86

[原著]

垣淵正男, 西本 聡, 福田健児, 河合建一郎, 松田健, 阪上雅史.

移植神経に対する端側神経縫合を用いた顔面神経再建. Facial N Res Jpn 2009; 29: 101-104

西本聡. 多血小板血漿: Platelet Rich Plasma の臨床応用について.

兵医大会誌 (Acta Med. Hyogo.) 2009;34(1):67-72

藤田和敏, 垣淵正男, 西本聡, 福田健児. 顔面多発骨折による仮性動脈瘤から大量出血をきたした1例.

日本頭蓋顎顔面外科学会誌. 25;4

Nishimoto S, Oyama T, Fukuda K, Kawai K, Kakibuchi M.

Usage of absorbable thread and superglue for building chondral framework in auricular reconstruction.  
J Plast Reconstr Aesthet Surg. 2009 Jul 21; [Epub ahead of print] PubMed PMID: 19628441.

Osaki Y, Nishimoto S, Oyama T, Yoshimura Y.

Congenital duplication of lower extremity - A case report and review of the literature.

J Plast Reconstr Aesthet Surg. 2009 Mar 7; [Epub ahead of print] PubMed PMID: 19272848.

Uyama A, Kawamura A, Yamamoto K, Nagashima T, Nishimoto S, Oyama T, Nishijima E, Satoh S,  
Nakao H, Nomura K, Otsu M, Sakamoto K.

Multidisciplinary treatment for severe syndromic craniosynostosis. No Shinkei Geka. 2009;37(1):  
25-34. Japanese. PubMed PMID: 19175030.

Tsumano T, Kawai K, Nishimoto S, Fukuda K, Kageyama A, Fujita K, Yanai A, Kakibuchi M.

Contribution of adipose derived stromal cell for irradiated wound repair. Plast Reconstr Surg.  
2009;123(6S). 80S.

Seach N, Mattesich M, Abberton K, Matsuda K, Tilkorn DJ, Rophael J, Boyd RL, Morrison WA. Vascularized Tissue Engineering Mouse Chamber Model Supports Thymopoiesis of Ectopic Thymus Tissue Grafts. *Tissue Eng Part C Methods*. 2009 Oct 30; [Epub ahead of print]

Fujiwara T, Matsuda K, Kubo T, Tomita K, Yano K, Hosokawa K.

Superior orbital fissure syndrome after repair of maxillary and naso-orbito-ethmoid fractures: a case study. *J Plast Reconstr Aesthet Surg*. 2009 Dec;62(12):565-9. Epub 2008 Dec 17.

#### ■学会発表■

##### [ 国際学会 ]

Kakibuchi M, Nishimoto S, Fukuda K, Kawai K, Kojima M, Kageyama A, Tsumano T, Fujita K. End-to-side neurorrhaphy to nerve graft for the reconstruction of multiple branches of facial nerve.

11th International Facial Nerve Symposium 2009. 4 Rome

Kakibuchi M, Nishimoto S, Fukuda K, Kawai K, Kojima M, Kageyama A, Tsumano T, Fujita K. End-to-Side Neurorrhaphy to Nerve Graft: Application for Facial Nerve Reconstruction. 5th Congress of the World Society for Reconstructive Microsurgery 2009.6 Japan

Matsuda K, Kakibuchi M, Tomita K, Hattori R, Yano K, Hosokawa K. End-to-side nerve graft for total facial nerve reconstruction - clinical and experimental study.

5th Congress of World Society for Reconstructive Microsurgery 2009. 6 Japan

Nishimoto S. Clinical application of bone marrow derived platelet rich plasma (bm-PRP). The 10th Congress of the International Confederation for Plastic Reconstructive and Aesthetic Surgery-Asian Pacific Section 2009.10 Japan

Kakibuchi M. Static procedures for paralytic lagophthalmos and pseudo-ptosis in facial paralysis. The 10th Congress of the International Confederation for Plastic Reconstructive and Aesthetic Surgery-Asian Pacific Section 2009.10 Japan

Kawai K, Antoine L. Carré, Aaron W. James, Michael Galvez, Michael T. Longaker, H. Peter Lorenz. Beta-Catenin dependent Wingless (Wnt) signaling increases re-epithelization and scar formation after fullthickness skin wounding. 2009.5

54th Annual Meeting of the Plastic Surgery Research Council Pittsburgh, PA

##### [ 全国規模の学会 ]

藤田和敏, 垣淵正男, 西本聡, 福田健児, 河合建一郎, 小島正裕, 横山茂和, 蔭山晶子, 妻野知子, 柳井亜矢子. 右上半身Ⅲ度熱傷から発症した Probable Toxic Shock Syndrome の一例

第1回日本創傷外科学会総会・学術集会 2009.1 東京

西本聡, 大山和樹, 福田健児, 河合建一郎, 小島正裕, 蔭山晶子, 妻野知子, 藤田和敏, 柳井亜矢子, 吉村由希, 小野田素大, 垣淵正男. 小耳症手術における肋軟骨フレーム作成時の吸収糸および瞬間接着剤による固定.

第14回形成外科手術手技研究会 2009.2 大阪

門脇未来, 勝野昌代, 高木正. 当科における上眼瞼広範囲全層欠損に対する再建の工夫  
～ Lateral Orbital flap と眉毛下眼輪筋双茎皮弁の併用～.

第 27 回日本臨床皮膚外科学会総会 2009.2 名古屋

藤田和敏, 垣淵正男, 西本聡, 福田健児, 小島正裕, 蔭山晶子, 妻野知子, 柳井亜矢子.  
高齢者の四肢デグロージング損傷に対する Farmer 法の経験.

第 52 回日本形成外科学会総会 2009.4 神奈川

妻野知子, 西本聡, 福田健児, 小島正裕, 蔭山晶子, 藤田和敏, 柳井亜矢子, 垣淵正男.  
耳介軟骨を用いた下眼瞼兔眼矯正術について.

第 52 回日本形成外科学会総会 2009.4 神奈川

蔭山晶子, 垣淵正男, 西本聡, 福田健児, 小島正裕, 妻野知子, 藤田和敏, 柳井亜矢子.  
悪性腫瘍切除後の眼窩欠損に対するリン酸カルシウムペーストの使用経験.

第 52 回日本形成外科学会総会 2009.4 神奈川

小島正裕, 柳井亜矢子, 藤田和敏, 妻野知子, 蔭山晶子, 福田健児, 西本聡, 垣淵正男.  
眼窩底骨折に対する再手術症例の検討.

第 52 回日本形成外科学会総会 2009.4 神奈川

西本聡, 妻野知子, 下北良, 沖原伸一郎, 太田万理, 山内太介, 福田健児, 垣淵正男.  
レーザー光による骨切断装置の開発.

第 52 回日本形成外科学会総会 2009.4 神奈川

門脇未来, 勝野昌代, 高木正. 上眼瞼広範囲欠損に対して、眉毛下眼輪筋双茎皮弁を利用した再建の工夫.

第 52 回日本形成外科学会総会 2009.4 神奈川

松田健, 垣淵正男, 久保盾貴, 富田興一, 藤原敏宏, 服部亮, 矢野健二, 細川亙.

端側縫合と単一神経移植を組み合わせた顔面神経再建ならびに基礎研究 - 複数の neural source 利用に向けて - .  
(パネルディスカッション 顔面神経麻痺の再建 - より自然な動きを求めて -)

第 52 回日本形成外科学会総会 2009.4 神奈川

垣淵正男, 西本聡, 福田健児, 河合建一郎, 松田健, 阪上雅史.

移植神経に対する端側神経縫合を用いた顔面神経再建.

第 32 回日本顔面神経研究会 2009.6 兵庫

垣淵正男, 西本聡, 福田健児, 河合建一郎, 小島正裕, 蔭山晶子, 妻野知子, 藤田和敏, 松田健.

端側縫合を利用した顔面神経即時再建について.

第 30 回頭頸部手術手技研究会 2009.6 北海道

門脇未来, 勝野昌代, 高木正, 吉龍澄子.

眼球陥凹をともなった陳旧性眼窩底広範囲骨折の治療経験.

第 92 回日本形成外科学会関西支部学術集会 2009.6 大阪

小熊孝. 尿路変更を行わずに閉鎖しえた膀胱皮膚瘻の1例.  
第92回日本形成外科学会関西支部学術集会 2009.6 大阪

横山茂和, 佐々木洋, 橋本和彦, 道下新太郎, 平木将之, 内藤敦, 松本伸治, 桂宜輝, 松山仁, 森田俊治, 森本卓, 福島幸男, 野村孝, 西庄勇, 竹田雅司\*. 八尾市立病院 外科 病理診断科\*.  
肝転移をきたした後腹膜原発粘液嚢胞腺癌の一切除例. (ポスターセッション)  
第21回日本肝胆膵外科学会学術集会 2009.6 名古屋

横山茂和, 佐々木洋, 橋本和彦, 松山仁, 森田俊治, 森本卓, 福島幸男, 野村孝, 西庄勇, 竹田雅司  
1, 江口英利 2. 八尾市立病院 外科 病理診断科 1 大阪大学医学部附属病院 消化器外科 2.  
腓ラ氏島腫瘍切除時に偶然発見された腓上皮内癌の一併存例. (一般演題 (ポスター))  
第40回日本膵臓学会大会 2009.7 東京

藤原敏宏, 福田健児, 西本聡, 垣淵正男, 細川互, 久保盾貴. 神経細胞と創傷治癒の関連.  
第4回癩痕・ケロイド治療研究会 2009.8 東京

西本聡, 妻野知子, 下北良, 沖原伸一郎, 太田万理, 山内太介, 福田健児, 垣淵正男.  
レーザー光によるウサギ橈骨の切断. 第18回日本形成外科学会基礎学術集会 2009.10 東京

藤原敏宏, 久保盾貴, 小島正裕, 福田健児, 西本聡, 垣淵正男, 細川互. 各創傷被覆材の抗菌効果の比較検討.  
第18回日本形成外科学会基礎学術集会 2009.10 東京

松田健, Hong Wang, Gary Egan, Chao Suo, David McCombe, Wayne Morrison.  
Manganese-enhanced MRI を用いた逆行性神経トレーシング.  
第18回日本形成外科学会基礎学術集会 2009.10 東京

松田健, 垣淵正男, 富田興一, 服部亮, 菊池守, 高田章好, 矢野健二, 細川互.  
複数の neural source 利用に向けての神経移植法: "bi-directional" nerve graft.  
(パネルディスカッション 末梢神経再生・中枢神経再生)  
第18回日本形成外科学会基礎学術集会 2009.10 東京

福田健児, 垣淵正男, 西本聡, 小島正裕, 藤原敏宏, 蔭山晶子, 妻野知子.  
四肢の外傷に対する遊離皮弁移植の適応評価の検討. (パネルディスカッション)  
第36回日本マイクロサージャリー学会学術集会 2009.10 徳島

松田健, Hong Wang, Gary Egan, Chao Suo, David McCombe, Wayne Morrison.  
Manganese-enhanced MRI を用いた逆行性神経トレーシング.  
第36回日本マイクロサージャリー学会学術集会 2009.10 徳島

福田健児. 眼窩内側壁吹き抜け骨折で術後高度な外眼筋麻痺を生じた1例.  
第27回日本頭蓋顎顔面外科学会学術集会 2009.11 東京

藤原敏宏. 顔面骨骨折治療における下眼瞼切開の合併症の検討.  
第27回日本頭蓋顎顔面外科学会学術集会 2009.11 東京

西本聡. 網膜芽細胞腫治療後変形に対する頬骨, 眼窩骨切り前方移動術.

第 27 回日本頭蓋顎顔面外科学会学術集会 2009.11 東京

西本聡, 藤原敏宏, 妻野知子, 福田健児, 小島正裕, 蔭山晶子, 垣淵正男.

定常および間欠的低圧の線維芽細胞に及ぼす影響. 第 39 回日本創傷治癒学会 2009.12 東京

木下将人, 福田健児, 外岡真紀, 大西薫, 石瀬久子, 妻野知子, 蔭山晶子, 藤原敏宏, 小島正裕, 西本聡, 垣淵正男.

フィラー注入により陰莖部潰瘍を生じた一例. 第 93 回日本形成外科学会関西支部学術集会 2009.12 兵庫

門脇未来, 勝野昌代, 高木正. 涙嚢より発生した腺様嚢胞癌患者の経験.

第 93 回日本形成外科学会関西支部学術集会 2009.12 兵庫

武田紘司, 名越由佳, 藤山浩, 谷川知子, 菊池守, 松田健, 矢野健二, 細川互.

リンパ浮腫を呈した陰嚢周囲に fibroma を多発した一例

第 93 回日本形成外科学会関西支部学術集会 2009.12 兵庫

谷川知子, 松田健, 富田興一, 藤山浩, 名越由佳, 細川互.

鉄パイプが顔面に刺さり、左顔面神経麻痺と左眼球上転障害をきたした一症例.

第 93 回日本形成外科学会関西支部学術集会 2009.12 兵庫

小熊孝. Schloffer 腫瘍の 1 例. 第 93 回日本形成外科学会関西支部学術集会 2009.12 兵庫

[ その他の学会 ]

藤原敏宏, 妻野知子, 蔭山晶子, 小島正裕, 福田健児, 西本聡, 垣淵正男. 当院における乳房再建.

第 1 回関西 Oncoplastic Breast Surgery 研究会 2009.6 大阪

木下将人, 藤田和敏, 妻野知子, 蔭山晶子, 福田健児, 西本聡, 垣淵正男.

放射線照射を併用したケロイド切除術の経験. 第 31 回兵庫形成外科医会 2009.6 兵庫

朝倉麻紀子, 三浦宏之, 小島正裕. 両肘に生じた黄色腫の 1 例. 日本皮膚科学会大阪地方会 2009.10 大阪

西本 聡, 大山知樹, 松田 健, 福田健児, 垣淵正男. 骨髓由来 PRP (bm-PRP) について

第 1 回 PRP (多血小板血漿) 療法研究会 2009.11 大阪

石瀬久子, 外岡真紀, 木下将人, 妻野知子, 藤原敏宏, 小島正裕, 福田健児, 西本聡, 垣淵正男.

乳児の頭部巨大母斑の一例. 第 32 回兵庫県形成外科医会研究会 2009.11 兵庫

外岡真紀, 妻野知子, 西本聡, 垣淵正男. Sturge-Weber Syndrome の治療について.

第 32 回兵庫県形成外科医会研究会 2009.11 兵庫

小熊孝. バッファローハンブの治療経験. 第 32 回兵庫県形成外科医会研究会 2009.11 兵庫

小熊孝. 脂肪腫に対する小切開鉗除法. 第 23 回神戸形成外科集談会 2009.11 兵庫

小島正裕, 藤原敏宏, 福田健児, 西本聡, 垣淵正男, 武石明精.  
創閉鎖時の FUT 併用療法. 第 15 回日本臨床毛髪学会 2009.12 神戸

松田健, 庄野文恵, 細川互, Tony Pennington, Wayne Morrison.  
もみあげを採皮部とした全層植皮による眉毛・生え際の再建法 第 15 回日本臨床毛髪学会 2009.12 神戸

朝倉麻紀子, 崎元和子, 三浦宏之, 小島正裕. 鼻の横に生じた外歯瘻.  
第 11 回ギンナン皮膚科談話会 2009.12 大阪

小島正裕, 石瀬久子, 大西薫, 外岡真紀, 木下将人, 藤田和敏, 妻野知子, 蔭山晶子,  
藤原敏宏, 福田健児, 西本聡, 垣淵正男. 当院における乳房再建.  
第 40 回兵庫県乳腺疾患研究会. 神戸

Kenichiro Kawai, Wuyi Kong, Shaowei Li, H. Peter Lorenz.  
Dot cells increase skin healing through increased endothelial cell and blood vessel formation.  
2nd Annual Stanford Plastic Surgery Research Symposium 2009.4 Stanford, CA, USA

[研究会・講演会等]

小熊孝. 急性創傷と慢性創傷の取り扱いー形成外科的なアプローチー. 兵庫県医師会学術講演 2009.8 兵庫

福田健児. 形成外科と美容外科. 兵庫医科大学病院・市民健康講座 2009.8 兵庫

小熊孝. 形成外科と美容外科. 第 2 回長田区病診連携 2009.9 兵庫

垣淵正男. 形成外科あれこれ. 51st LSJ Seminar 2009.10 Stanford, CA, USA